

託児って なあに???

おやこクラブでは、地区の活動やブロック会長会や総会等で、会員や元会員の保護者が協力して託児をしています。

こどもが楽しく安全に遊ぶことができるように、保護者が交代で託児を担当します。託児があることで、保護者も会議や話し合いに集中することができます。



慣れないうちは、「親から離れられるかしら?」「はじめての子と仲よく遊べるかな?」と心配するかもしれません。

こども達は、何度か経験を重ねると、こどものほうから輪に入っていくたり、おもちゃの譲り合いができたり、低年齢の子にやさしく接する姿をみせてくれたりと、新しい一面や成長に気づくことができます。



思いやりの気持ちが育つ



家ではできない遊びがいっぱい



おともも安心



会員の声

託児の担当になったときは、他のお子さんにどんな風に声をかけようかと迷ったり、こども同士のけんかを仲裁できるか不安でした。

だけど、こどもはすぐに場に慣れて、お友達と一緒に遊び、楽しい経験がたくさんできました。こどもは、お友達とのやりとりを通して、相手を大切にする気持ちが育ち、遊びのルールを知り、お互いに協力する経験ができます。

親自身も、いろんな年齢のこどもを見守りながら、関わり方を知ることができました。託児を通して、親も子も、大きく成長することができたと思います。